

阿倍仲麻呂“遣唐”1300年記念 講演会

入場
無料

国際都市、平城京が生まれた
— 遣唐使がもたらした文化が花開くとき —



講師：阪南大学国際観光学部教授 来村多加史氏

7世紀から9世紀にかけて15回あまり派遣された「遣唐使」。彼らは日本の存在感を唐で知らしめる一方で、留学生、留学僧を同行させ、宗教、学問、技術、政治制度などを学ばせます。彼らが持ち帰った文物と知識は、律令国家として花開こうとする日本におおいに寄与することになりました。そして、遣唐使によってもたらされた異国文化は、平城京を国際都市へと変えていきます。インド人、ペルシャ人、ベトナム人も行き交い、聖武天皇の身の回りも「舶来品」で埋め尽くされたようです。この講演では、シルクロードの終着点と称される平城京の発展と、それに深く関わった遣唐使たちの活躍についてお話をうかがいます。

【第二回講演】 「協賛：阪南大学」

平成30年 **2月10日** (土)

開演：14時30分～15時30分

阪南大学

会場：あべのハルカスキャンパス
あべのハルカス23階

アクセス：JR天王寺駅・地下鉄天王寺駅
・近鉄大阪阿部野橋駅直結

定員：100名(先着順)

申込締切：2月2日(金)必着

【第三回講演】

平成30年 **2月25日** (日)

開演：14時30分～15時30分

会場：芦屋市民センター401号室

アクセス：JR芦屋駅・阪急芦屋川駅
・阪神芦屋駅より徒歩7～8分

定員：100名(先着順)

申込締切：2月16日(金)必着

※第二回、第三回の講演内容は同じです

【申込み方法】

メール、ハガキ、FAXに必要事項(講演名・講演日時・氏名(ふりがな)・電話番号)を明記いただき、以下のいずれかでお送り下さい。

メール：kyuseki@office.pref.nara.lg.jp

ハガキ：〒630-8501 奈良市登大路町30 平城宮跡事業推進室宛て

FAX：0742-27-7488

※聴講券等の発行はいたしません。ご当選の方のみ、当室よりご連絡いたします。

※申込後にキャンセルされる場合は事前にお知らせください。

お問い合わせ

奈良県まちづくり推進局平城宮跡事業推進室
〒630-8501 奈良市登大路町30
TEL：0742-27-8973(平日 8:30～17:15)